

良質増収米の土づくりに……

保肥力と有効鉄・珪酸の増大に役立つ

含鉄資材 **びわこFMC**

特徴と効果

- (1) びわこFMCは褐鉄鉱の原石を焙焼粉碎したもので、鉄、マンガン、珪酸、石灰、苦土のほか、微量成分を適量含んだ“自然の新鮮鉱物粘土、で、製鉄鉱滓と異なり肥効が一段とすぐれております。
- (2) 本田では化学肥料や有機物分解で発生する硫化水素による根腐れを防ぎ根の発達、活力維持に働き、養分吸収が増大します。
- (3) 稲の茎葉を丈夫にし、いもち病、紋枯病、ごま葉枯病や虫害、冷害等の抵抗性を増して被害を軽減します。
- (4) 光合成を旺盛にして登熟向上を図り必ず良質米の増収が期待できます。

施用方法

- (1) 稲刈後、冬期に全面散布するのが良い。特に流亡する心配はありません。
- (2) 田植前に施用する場合は荒耕し前に全面散布して耕土全体に混和します。
- (3) 施用量は年間10a 当り 5 袋～10袋程度連用して頂くと土壤が肥沃になります。

成分含量

成分含量 (%)				
酸化鉄	珪酸	マンガン	苦土	石灰
20～30	40～50	4～6	5～9	3～4



野菜、果樹、茶樹の土づくりに…

新鮮鉱物、粘土、
微量成分を含む

びわこFMC

野菜畑における効果

- (1) 多肥、連作が行われる野菜畑では土壌緩衝能を高め、濃度障害軽減、酸度調整や微量成分が補給されて根の障害防止、連作障害を軽減して耐病虫害に強い旺盛な生育をします。
- (2) 果菜類、葉菜類、根菜類ともに、良品質で貯蔵性の高い野菜が増産されます。

果樹園における効果

- (1) 新鮮なびわこFMCの施用により、肥料の流亡防止と微量成分補給によって肥効調節をはかり、根張りを良くし、樹勢を旺盛にして結果が良くなります。
- (2) かき、なし、みかん、ぶどう等熟色を早め甘味を増し、良品質の果実が増産されます。

茶樹園における効果

- (1) 多肥、多追肥栽培が行われる茶栽培ではびわこFMCの施用により肥料の濃度障害を軽減し、根の老化、枯死を防ぎ樹勢を高め摘さい後の再生は旺盛で早まります。
- (2) 耐寒、耐病虫害性が強くなり、茶の色、芳香が良くなって品質が向上します。

施用方法

- (1) 施用法は野菜では全面散布、果樹では樹間に全面散布、茶樹では畦間に全面散布し、深く耕耘して土壌とよく混和する。
- (2) 施用基準は野菜、果樹、茶樹ともに年間 10a 当り
黒ボク土壌 8～10袋、砂壤質土壌 6～8袋、粘土質土壌 3～5袋

